

【第5回「新型コロナウイルス」についてのアンケート】 新型コロナウイルス感染症への札幌圏生活者の意識を調査 個人・企業でのコロナ対策の変化、不安度合い、不安要素も明らかに

マーケティングリサーチサイト「インサーチ (INSEARCH®)」にて実施いたしました「**新型コロナウイルス**」についてのアンケート結果をお知らせいたします。「インサーチ」は札幌市の広告会社である当社インサイトが「札幌の企業を元気にする」というキャッチフレーズで運営しております。

TOPICS

<比較結果>

- 「マスク着用」は回を重ねるごとにアップ。「人の多い場所を避ける」はややダウン。
- 感染拡大すると「思う」の割合が4月と同率にアップし、過去最高。(96.4%)
- 勤務先での対策は「消毒液設置」、「ビデオ会議」は毎回アップ。「自宅でリモートワーク」はダウン傾向。

<今回>

- 個人の対策としては、「マスク着用」(94.8%)、「こまめな手洗い」(90.2%)が上位。
- 自粛したこと、「国内旅行」(58.2%)、「飲み会」(53.4%)、「道内宿泊旅行」(46.6%)が上位。
- 勤務先の対策では、「消毒液設置」がトップ(58.6%)。
- ほとんどの方が、この先も拡大すると「思う」(96.4%)。
- この状況について、「不安・心配である(合算)」が多数(87.2%)。
- 不安なことは「感染拡大の終息が見えない」がトップ(69.0%)。
- 北海道スタイルの実践度は、「こまめな手洗い(81.6%)」、「3つの密を避ける(76.4%)」が上位。

<調査項目> ★…本レポート掲載 ※…過去調査と比較

- | | |
|--------------------------|--------------|
| ★※「新型コロナウイルス感染症」対策 | (基本属性) |
| ★「新型コロナウイルス感染症」で自粛したこと | ・性別 |
| ★※勤め先での対策 | ・年代 |
| ★※「新型コロナウイルス感染症」の今後の拡大 | ・職業 |
| ★※「新型コロナウイルス感染症」への不安・心配 | ・同居家族構成 |
| ★「新型コロナウイルス感染症」で不安・心配なこと | ・お住まいの地区 |
| ★※北海道スタイルの実践 | ・普段見聞きしているもの |
| | ・利用しているSNS |

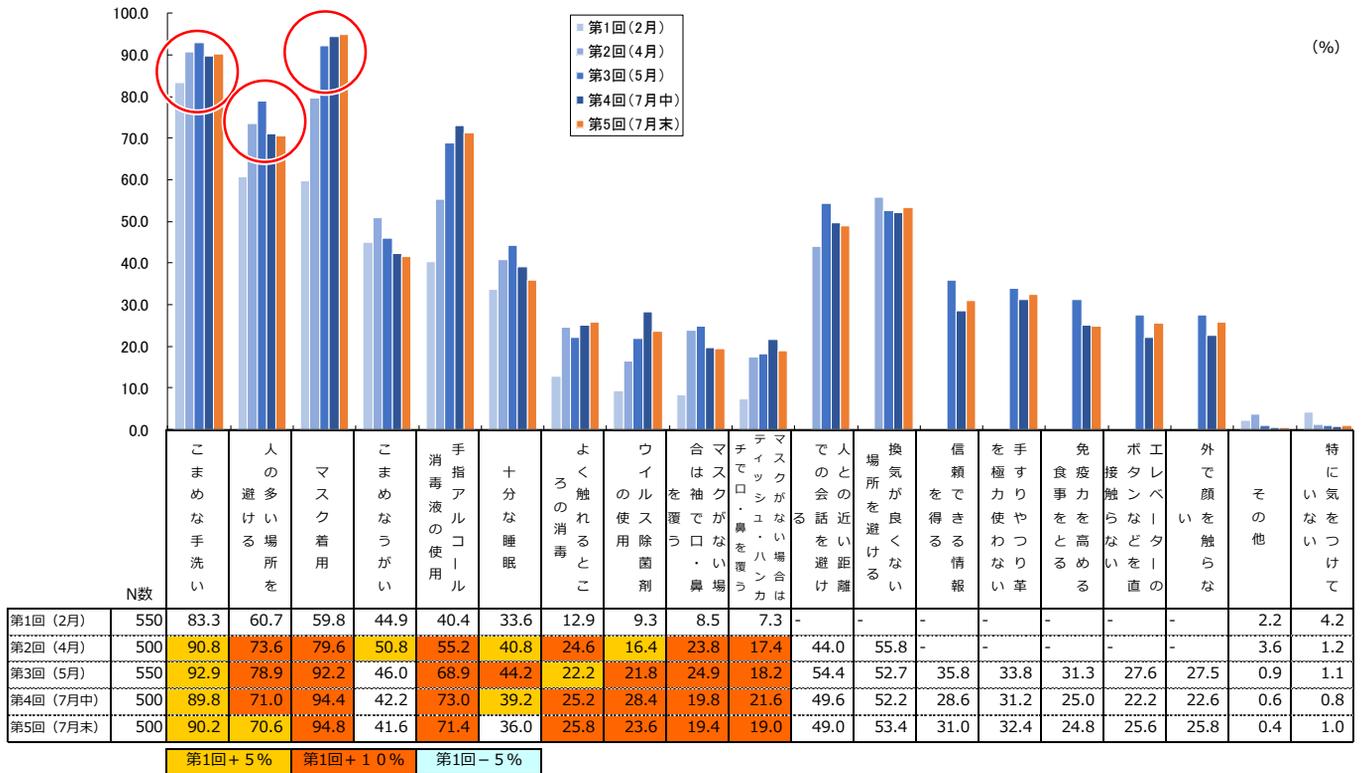
調査概要

- 調査目的： 「新型コロナウイルス」への意識についての話題提供、第1回～第4回調査からの変化の把握
- 調査方法： インサーチモニターを対象としたインターネット調査
- 分析対象者： 札幌圏内在住の18歳以上の男女
- 調査実施期間： 2020年7月27日(月)～8月2日(日)
- 第1回： 2020年2月20日(木)～2月23日(日)
- 第2回： 2020年4月1日(木)～4月2日(金)
- 第3回： 2020年5月8日(金)～5月13日(水)
- 第4回： 2020年7月13日(月)～7月19日(日)
- 有効回答者数： N=500
- 実施機関： 株式会社インサイト

全体	500名	100%
男性	250名	50%
女性	250名	50%
	全体	全体(%)
計	500名	100%
39歳以下	87名	17.4%
40-49歳	114名	22.8%
50-59歳	140名	28.0%
60-69歳	114名	22.8%
70歳以上	45名	9.0%

Q. あなたが「新型コロナウイルス感染症」対策で気をつけていることは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

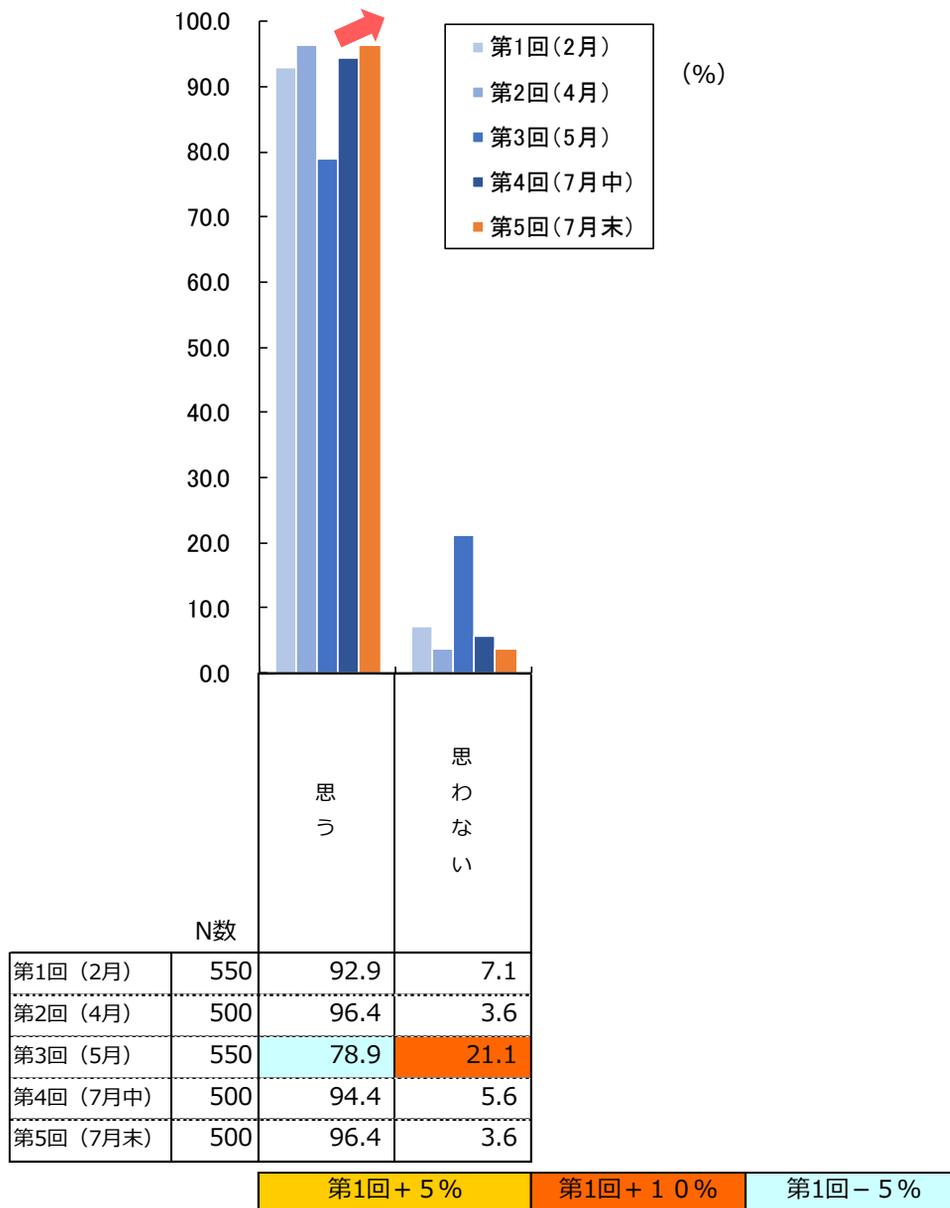
「こまめな手洗い」は第1回から実施率が高く、横ばい。
「マスク着用」は第1回から回を追うごとにポイントアップし、最も高い実施率となっている。
「人の多い場所を避ける」は前回よりわずかにダウンしている。



「新型コロナウイルス感染症」今後の拡大

Q. あなたはこの先「新型コロナウイルス感染症」はまだ拡大すると思いますか。

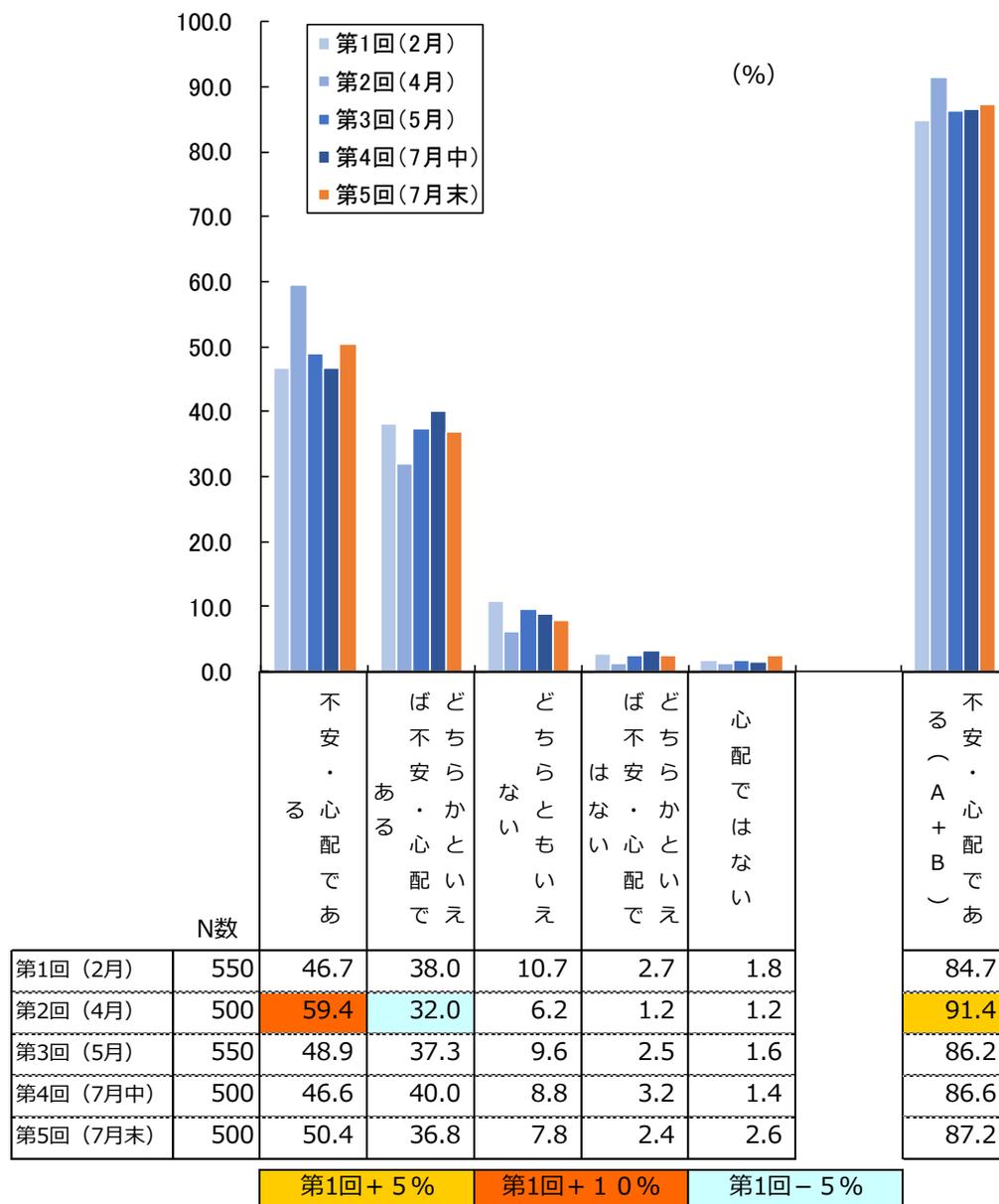
「思う」が第4回の94.4%からポイントアップし、4月と同率となった。
東京都の感染者増やGo Toキャンペーンの開始などにより、今後の感染拡大を予想する結果と考えられる。



「新型コロナウイルス感染症」への不安・心配

Q. あなたは「新型コロナウイルス感染症」が拡大している状況を受けて、不安・心配ですか。

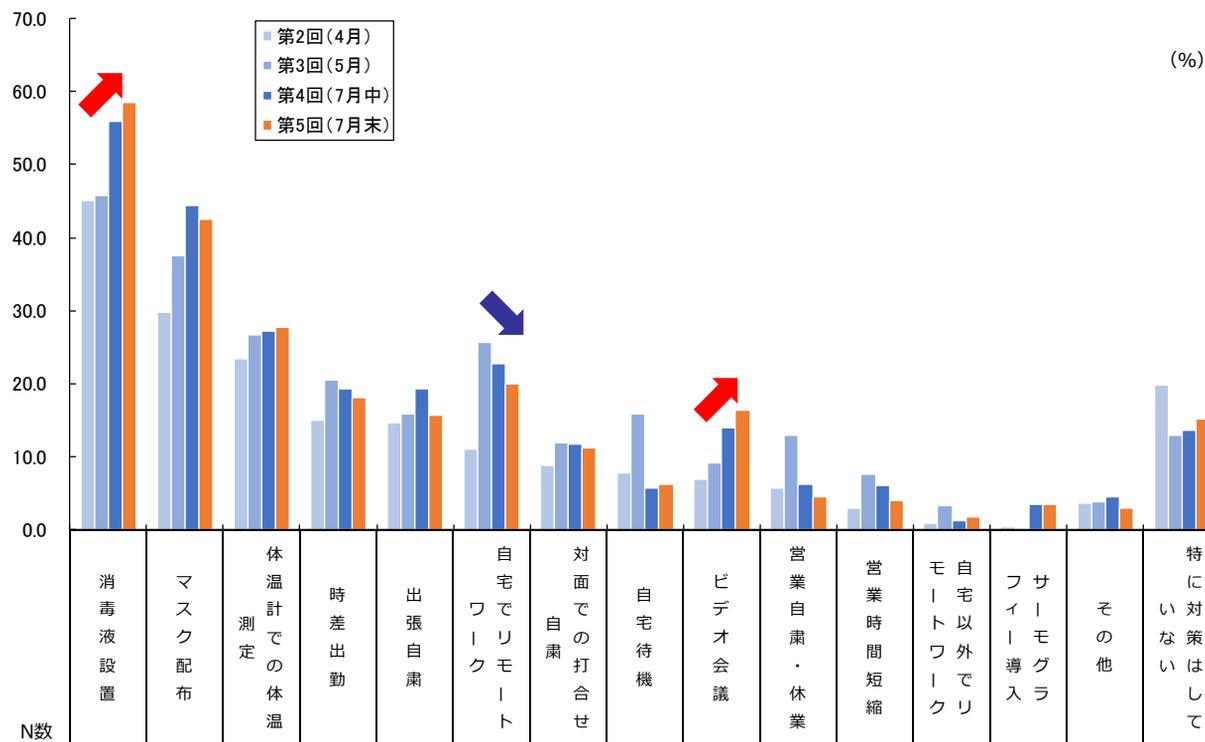
「不安・心配である」という割合は、第4回からは数ポイントの微増。
「不安・心配である(合算)」でも大きくは変化していない。



過去3回との比較 勤め先での対策

Q. あなたの勤務先・通学先ではどのような対策をしていますか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

「消毒液設置」が前回よりもさらにアップし、引き続き勤務先等で最も実施されている。
「ビデオ会議」も、前回よりアップし、調査ごとにポイントをアップしている。
一方で「自宅でリモートワーク」は第3回(5月)をピークに実施率が下がっている。

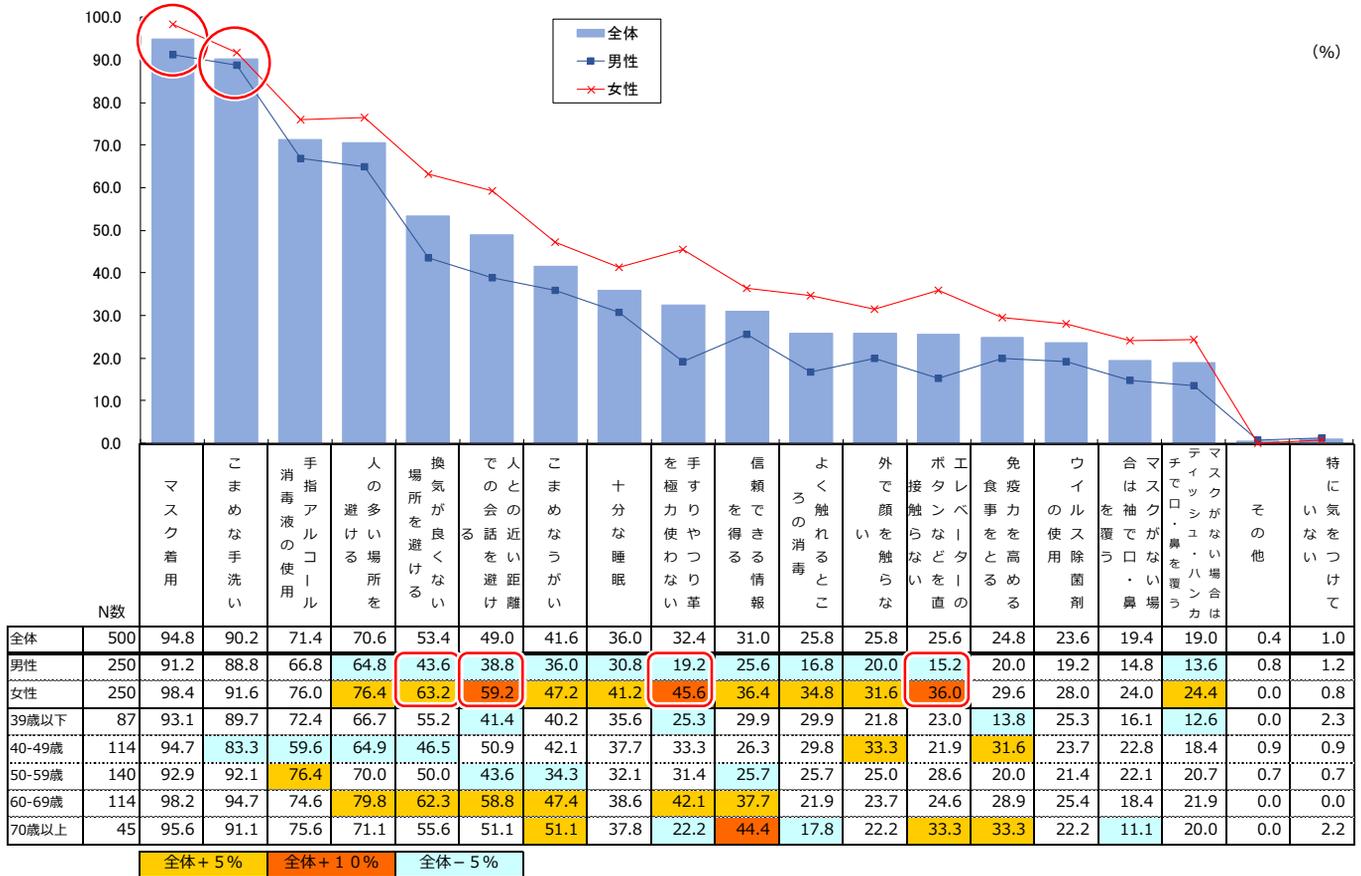


N数	第2回(4月)	第3回(5月)	第4回(7月中)	第5回(7月末)
消毒液設置	333	371	352	350
マスク配布	45.0	45.8	56.0	58.6
体温計での体温測定	29.7	37.5	44.3	42.6
体温計での体温測定	23.4	26.7	27.3	27.7
時差出勤	15.0	20.5	19.3	18.0
出張自粛	14.7	15.9	19.3	15.7
自宅でリモートワーク	11.1	25.6	22.7	20.0
対面での打合せ自粛	8.7	11.9	11.6	11.1
自宅待機	7.8	15.9	5.7	6.3
ビデオ会議	6.9	9.2	13.9	16.3
営業自粛・休業	5.7	12.9	6.3	4.6
営業時間短縮	3.0	7.5	6.0	4.0
自宅以外でリモートワーク	0.9	3.2	1.1	1.7
サーモグラフィー導入	0.3	0.3	3.4	3.4
その他	3.6	3.8	4.5	2.9
特に対策はしていない	19.8	12.9	13.6	15.1

前回+5% 前回+10% 前回-5%

Q. あなたが「新型コロナウイルス感染症」対策で気をつけていることは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

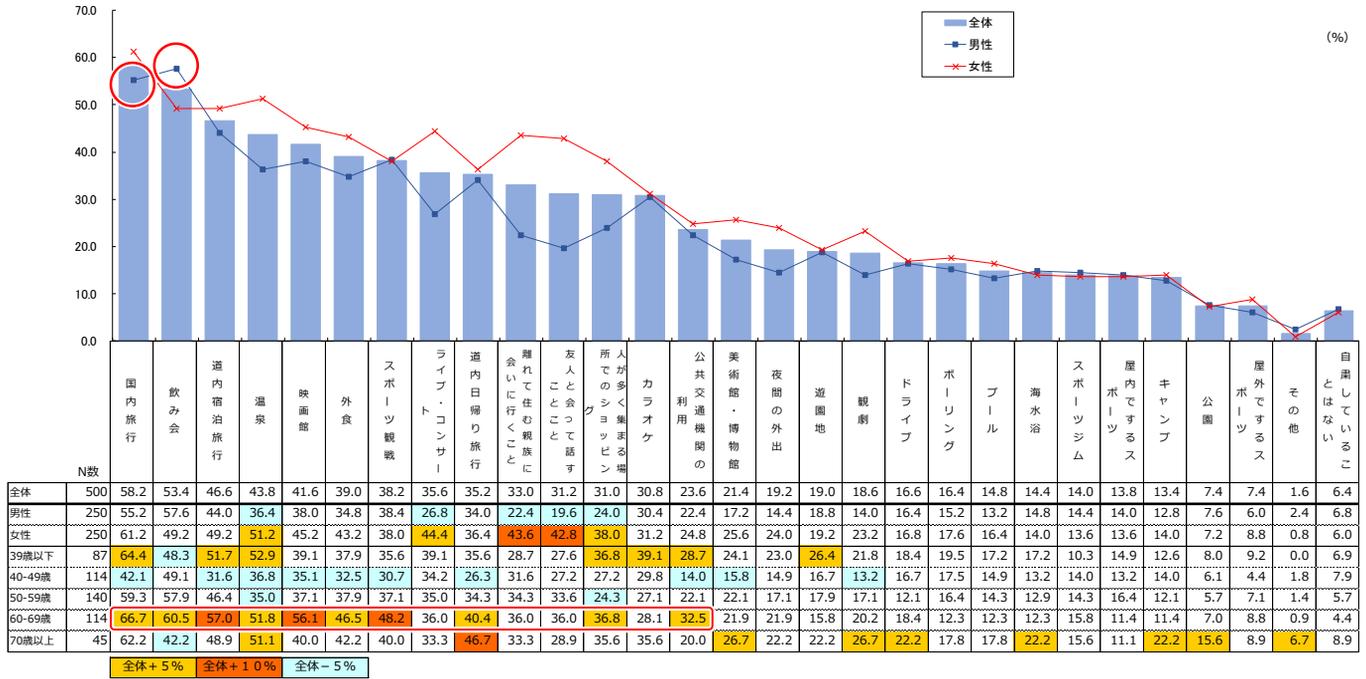
「マスク着用」が9割以上、「こまめな手洗い」も約9割と高いポイントとなっている。
すべての項目で男性よりも女性で高くなっています。「換気の良くない場所を避ける」「人との近い距離での会話を避ける」「手すりやつり革を極力使わない」「エレベーターのボタンなどを直接触らない」は20ポイント以上の差がある。



「新型コロナウイルス感染症」で自粛したこと

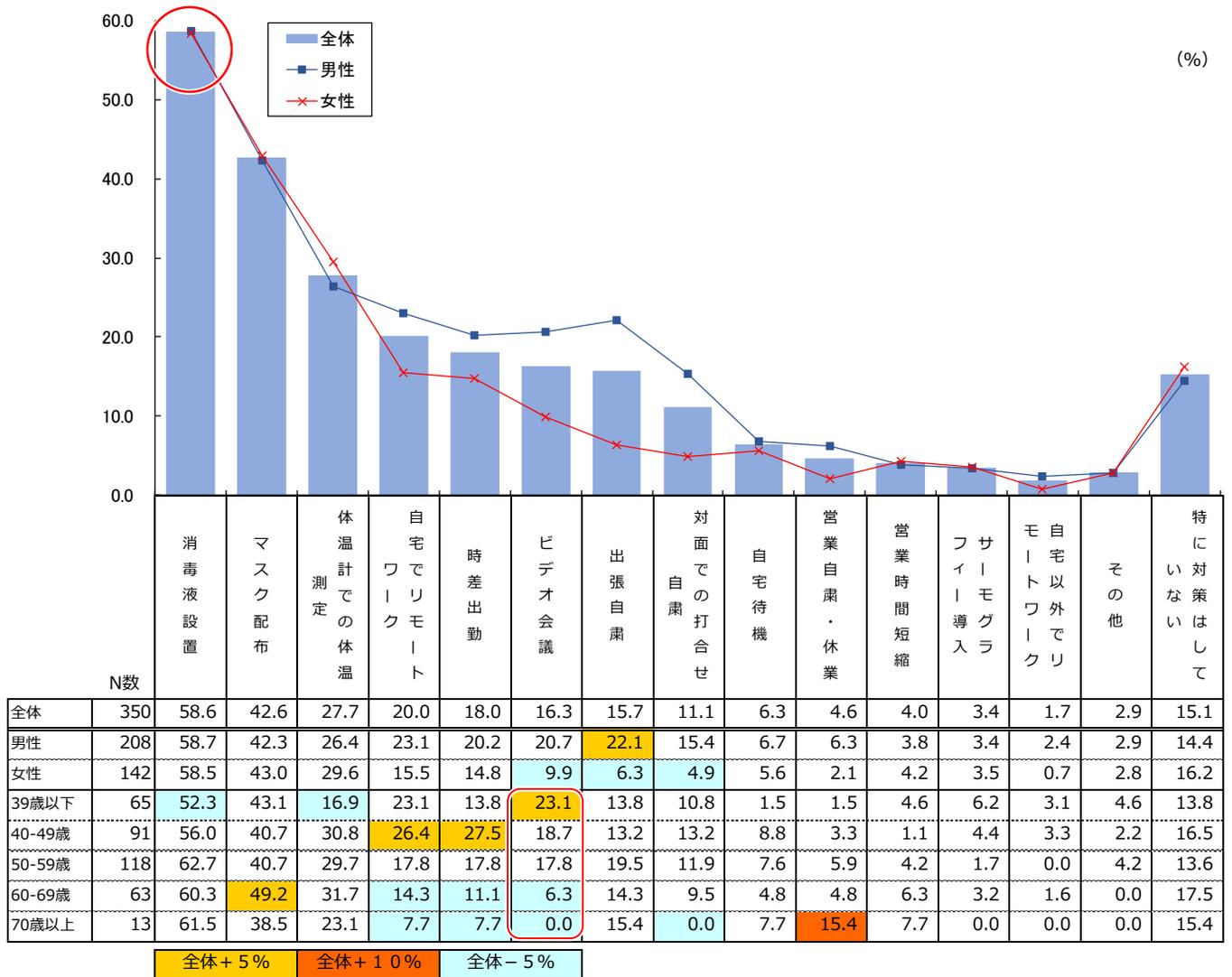
Q. あなたは「新型コロナウイルス感染症」が拡大している状況を受けて実際に自粛したことはありますか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

「国内旅行」が約6割で最も高くなっている。男性では最も高い項目である。次いで、「飲み会」となっている。1位2位項目は、男性では逆となっていて、「飲み会」が最も高い。年代別で見ると、60代で全体より高い項目が多く、自粛していることが多いことがわかる。



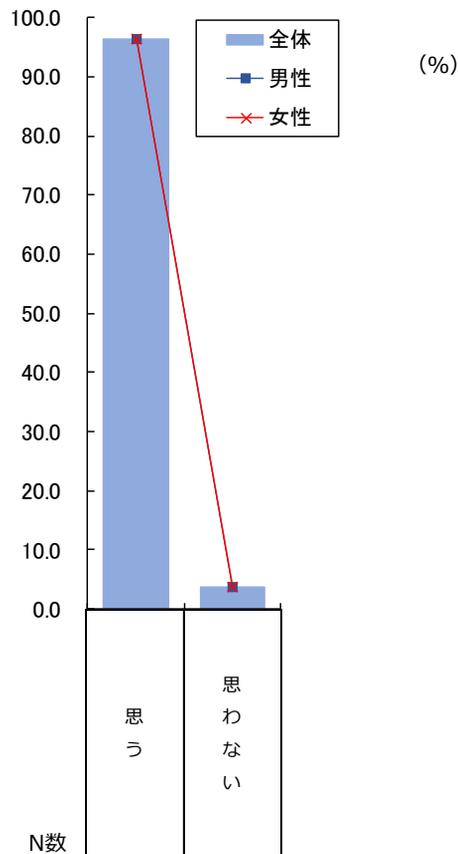
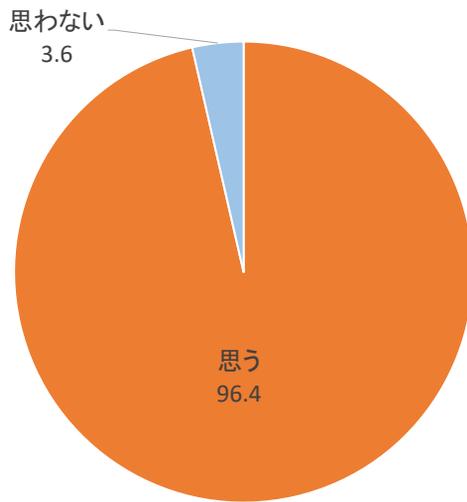
Q. あなたの勤務先・通学先ではどのような対策をしていますか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

「消毒液設置」が約5割と最も高い。ついで「マスク配布」で約4割となっている。
「ビデオ会議」は39歳以下が年代別で最も高く、年代が上がるにつれて割合は低くなっている。



Q. あなたはこの先「新型コロナウイルス感染症」はまだ拡大すると思いますか。

この先も「新型コロナウイルス感染症」が拡大すると思う方は9割強となっています。すべての属性で大きな差はなく、9割以上が「思う」と回答しています。



	N数	割合 (%)	
		思う	思わない
全体	500	96.4	3.6
男性	250	96.4	3.6
女性	250	96.4	3.6
39歳以下	87	96.6	3.4
40-49歳	114	95.6	4.4
50-59歳	140	95.0	5.0
60-69歳	114	97.4	2.6
70歳以上	45	100.0	0.0

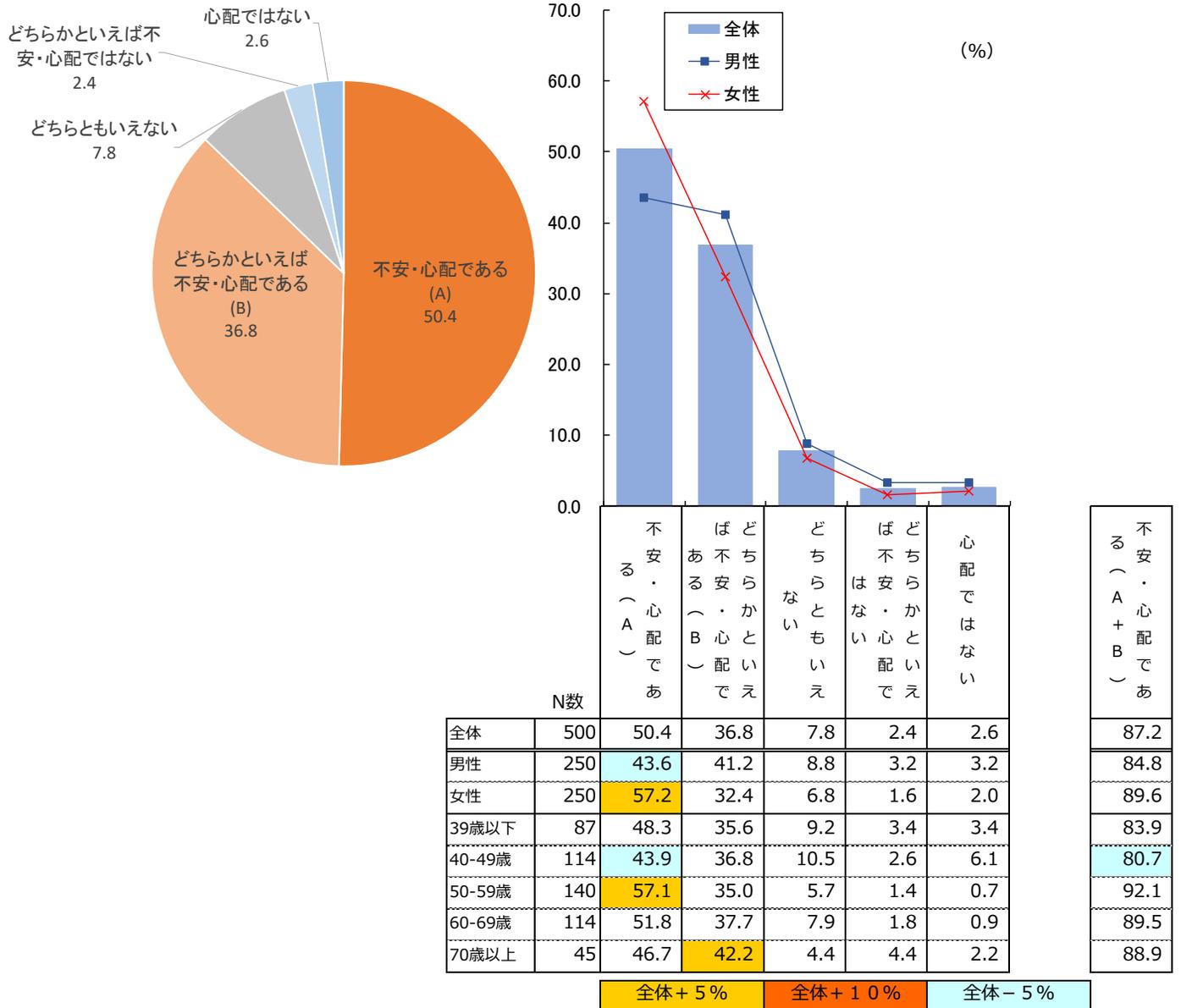
全体 + 5%

全体 + 10%

全体 - 5%

Q. あなたは「新型コロナウイルス感染症」が拡大している状況を受けて、不安・心配ですか。

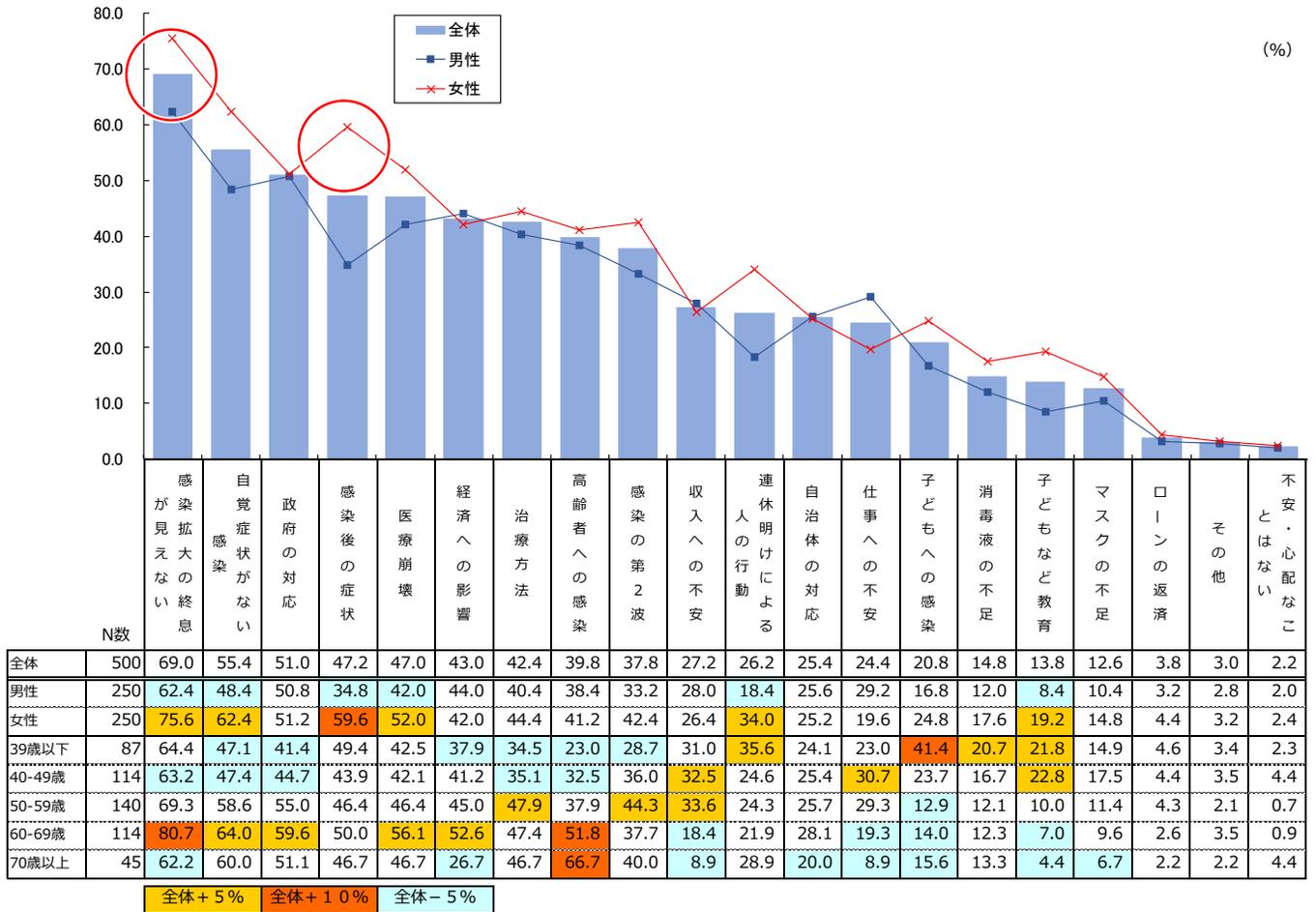
「不安・心配である」が約5割、「どちらかといえば不安・心配である」が約4割で、あわせて9割弱となっています。
「不安・心配である」が男性よりも女性でやや高くなっています。



Q. あなたが「新型コロナウイルス感染症」について不安・心配なことは何ですか。

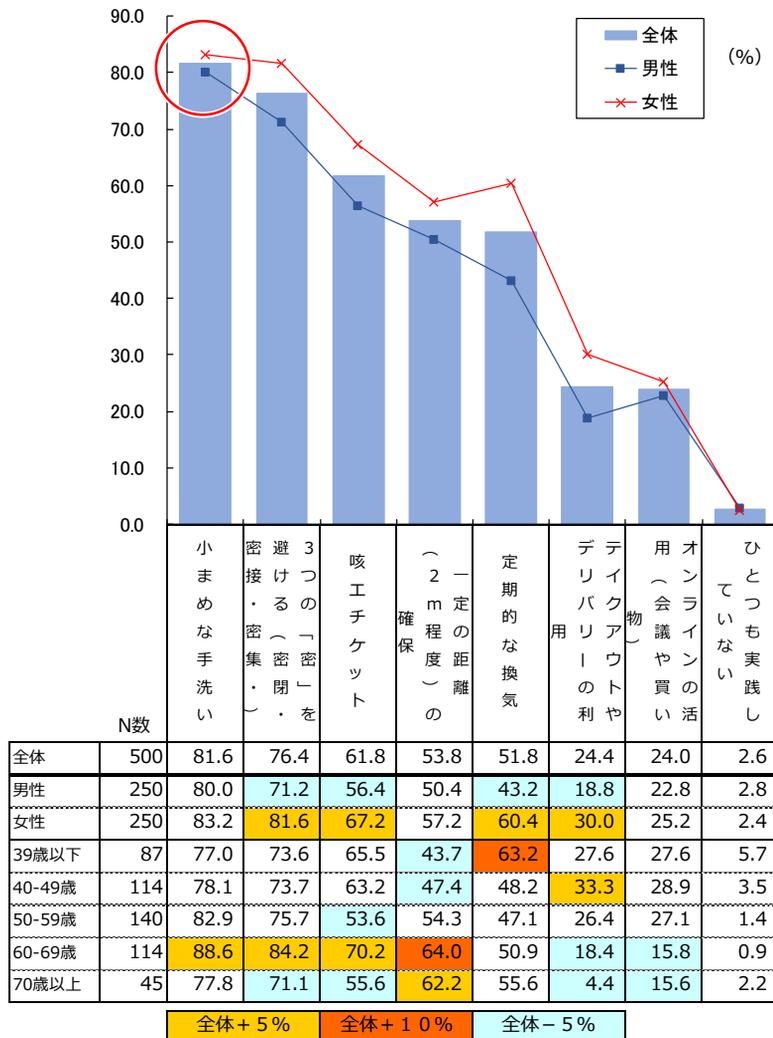
「感染拡大の終息が見えない」が約7割で最も多く、次いで「自覚症状がない感染」となっている。

男女別では、女性で「感染後の症状」が男性よりも20ポイント以上高くなっている。



Q. 次の項目（「北海道スタイル」）のうち、あなたが実践しているものはどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

「小まめな手洗い」が8割強で最も高くなっている。次いで「3つの『密』を避ける」が8割弱。年代別で見ると、39歳以下では「定期的な換気」、60代では「一定の距離の確保」が高くなっている。



本レポートに掲載されている調査結果は、

下記ご連絡の上、出典先を「インサーチ札幌」と明記の上、ご利用ください。

<お問い合わせ先>



株式会社 インサイト マーケティングプランニング部
マーケティングプランナー 相沢 直人
e-mail : aizawa@ppi.jp